

首都圏大曲会会報 第27号

ふるさと大曲

題字 濵谷一男

令和元年12月発行 発行所：〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6 教育情報プロジェクト気付 首都圏大曲会事務局
電話 03(3341)6339 FAX 03(6273)0081 eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

第10回「四ツ屋まつり」は四ツ屋小学校、大曲中学校の合同演奏による秋田県民歌で開幕した



上はオリンピックを控え、新装なった神宮外苑の国立競技場。下右は大仙フェア、左は秋が深まる東京・深大寺の神代植物園



ワンチームで行こう！

首都圏大曲会



首都圏大曲会会報 第27号

第93回「大曲の花火」(全国花火競技大会)

秋田県特別栽培農産物認証

**内城菌パワーで
こだわりの
有機米**
うちしろきん

『アキタコマチ』

安全・安心

食感が自慢です。

こだわりの

アキタコマチは

今年も肥沃な土地で

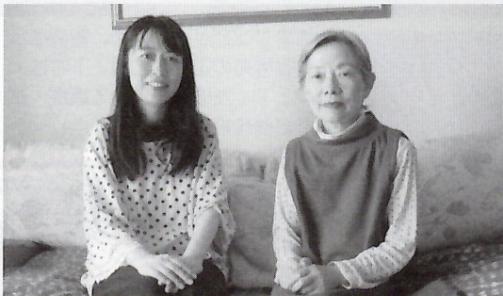
味も香りも

順調に育ちました。

*内城菌農法

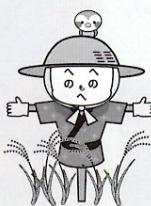
画期的なパワーを発揮する内城菌は、
従来厄介者として処理してきた食物、
魚肉、野菜等から出る生ゴミを、有機
肥料としてリサイクルします。これで
土壤は生まれ変わり、植物は栄養分を
吸収し易くなり、ここに有機肥料によ
る「内城菌農法」が可能となります。
生産者佐藤久男氏のこだわりは、こ
の肥料を使って生産する安全・安心の
有機米『アキタコマチ』です。

秋田の豊かな大地と水で育った
アキタコマチ・「美味しいわね」と、
今井通子様と石川直美様の仲良し親子
(神奈川県横浜市港北区)



内城菌パワーの有機米
アキタコマチ

愛用者のお宅 訪問



こだわり米の
アキタコマチ。
「八月になつても
新米の味と香り」と、
肥後ミツ様
(千葉県八街市)



「こだわり米のアキタコマチ」 注文Fax番号:0187-62-5614

ご注文の方は、どうぞFaxでお申込みください。

特別栽培こだわり米	5kg袋	10kg袋	20kg袋
①減農薬 化学肥料不使用 (内城菌有機肥料のみ散布土壤)	3,000円 (　個)	5,000円 (　個)	9,800円 (　個)
送料ご負担分	1袋200円	1袋400円	1袋400円
②減農薬 化学肥料40%使用 (内城菌有機肥料+化学肥料散布土壤)	2,300円 (　個)	3,800円 (　個)	7,500円 (　個)
送料ご負担分	1袋200円	1袋400円	1袋400円
ご注文合計数	(　個)	(　個)	(　個)
品物 + 送料合計	円	円	円

ご住所⇒ 〒

お名前⇒

電話⇒

◆販売量に限りがございます。売切れの節はご容赦願います。

○お問合せなどはご遠慮なくお寄せください。

〒010-0103 秋田県大仙市高閑上郷字高屋敷42 生産・販売者 佐藤 久男

電話 0187-66-1702 Fax 0187-62-5614

私たちのふるさと が一層輝くよう

ふるさと納税の返礼品
が大変話題になっています。
大仙市の返礼品も地
元産の品を揃えて魅力的
です。しかしふるさと納
税は、納税の名前がついて
いますがいわゆる国民の
義務である本来の納税と
は違います。

これはその土地が好き
だ、自分のふるさとを愛
するなどという、人間の
純粋な気持ち、善意の寄
付金です。生まれ故郷の
より発展を祈る善意の心
の表れと、その行動の具
現化がふるさと納税の行
動に繋がっているのです。

大仙市の返礼品は、

「鶴田ハム詰め合わ
せ」や「杜仲豚お試
しセット」「出羽鶴・
刈穂3本セット」「ア
キタコマチ10キロ」な
ど、大仙市を愛する

人にとって大変懐か
しく魅力のある品が
並んでいます。

お問合せは、大仙
市まちづくり課まで。
電話 0187-63-1119

「ふるさと納税」に協力しよう！

FAX
メールアドレス
mach@city.daisen.akita.jp

首都圏大曲会会報『ふるさと大曲』 第27号 目次

第三十一回 首都圏大曲会総会・親睦会

「ふるさと貢献」を信条に加え仲間の結集へ 4

大仙市ふるさとフェア大盛況

◇大曲中学校翠峰学年修学旅行団

上野・野外ステージで 校歌「よく生きよ」を歌う 8

第93回「大曲の花火」（全国花火競技大会）華やかに開催

（ご案内）東京で「大曲の花火」を観る会 12

&みんなでカラオケを楽しむ会（誰でも気軽に参加できます）

第10回「四ツ屋まつり」盛大に開く！

◇ぶらり お住いの近所を訪ねて

鈴木 繁さん「埼玉県学校給食歴史館」

18

□日本一の秘境温泉「乳頭温泉郷」

乳頭温泉郷・黒湯温泉、妙乃湯、都わすれ（夏瀬温泉）

20

大仙市「秋の稔りフェア」 11

大曲の話題

26

大仙市首都圏企業懇談会 17

思い出の風景

27

編集後記

27

◇カメラ紀行（武藏野の面影が残る神代植物公園）

齊藤 貞助

地域の元気の
お役立ち♪



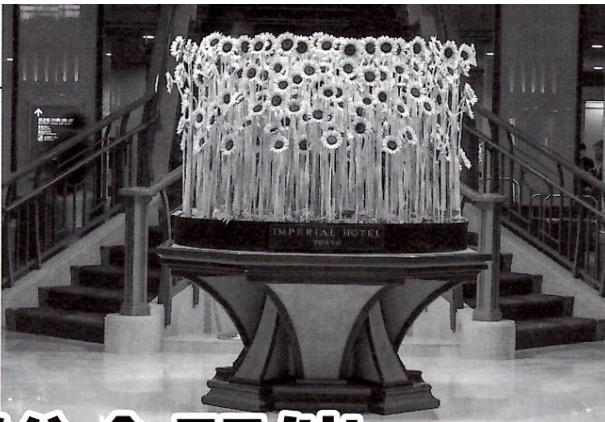
GRAN
MART
TAKAYANAGI



株式会社 タカヤナギ

Tel. 0187-62-1234(代) <http://www.e-takayanagi.com>

した。この夏の猛暑で、熱射病を警戒して参加者の出足は鈍く心配されました。しかしこの日を楽しみにしていた人も多く、大曲会ならではのプロの芸能人の出演、地元の商店や企業からのご協力による豪華景品の福引きなどが楽しく行わされました。



第31回 首都圏大曲会総会開催

お楽しみ福引き

豪華景品に沸く！



首都圏大曲会は、令和の時代に変わって最初の総会を8月3日、恒例の東京・千代田区の帝国ホテル東京「光の

間」で開催しま

結成三十年を期して「ふるさと貢献」を会の信条に明確に加えた首都圏大曲が、体調を崩した大釜会長に変わって鈴木副会長が、元気に参加していくださつた方々へお礼の挨拶の後、早速総会となりました。

会が、三十一
年目となつた今
年の総会でした
が、この夏の猛
暑は気勢をそが
れるほど参加者
の足を鈍らせま
した。地元大仙
市からは、老松
市長を初め地元
動報告と会計報告、
令和元年度の活動計
画並びに予算案を
幹事会提案通り通過
しました。今年は新
幹事選出の年に当た
りますが、会長欠席の
ため、会長出席の
もと、幹事会に選出

平成三十年度の活動報告と会計報告、令和元年度の活動計画並びに予算案を幹事会提案通り通過しました。今年は新幹事選出の年に当たりますが、会長欠席のため、幹事会に選出もと、幹事会に選出

大曲地区選出の市会議員の方々、大曲商工会議所佐々木

を一任して総会は無事終了しました。

からは、猛暑被害の模様を
稲作にはあまり影響は見られ
ないが、畑作に大きな被害が
出ていると近況報告がありま
した。

懇親会は大曲商工会議所佐々木会頭による元気な乾杯の発声で開始されました。大仙市首都圏ふるさと会懇親会各会からの代表も参加されて、久しぶりの仲間に会うて語り合う賑やかに繰り広げられる光景の中で、和気あいの雰囲気は例年通り。ふるさと納税や特産品特売コーナーも設けられ、それぞれ活況を呈していました。

大曲商工会議所

〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町1-13
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
E-mail : kaigisho@omagari-hanabi.com
URL : <http://www.omagari-hanabi.com>



写真上は、ご主人の相の手で秋田民謡を唄う千葉とし子さん。右は、千葉さん、富士さん、お二人の手を借り盛り上がる人気の福引き会



歌謡浪曲俵星玄蕃を唄う富士琴美さん
名調子だ。

懇親会のハイライトは、大曲出身プロ芸能人の歌と、大曲商工関係者からのご協力で数々の景品が並ぶ「お楽しみ福引き会」であります。今年も浪曲の富士琴美さん、本物の秋田民謡をご主人の尺八藤丸流二代目家元・藤丸東風さんと一緒に出演してくださった千葉とし子さんが、花を添えてく

ださいました。ご子息の津軽三味線の畠山光洋さんも益々活躍の芸能一家です。人気の福引き会は、司会の首都圈築地良仁副会長の名調子に乗って、今年も大好調。富士琴美さん、千葉とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

した。これは八月に開催した総会で任期満了とともに新幹事の選出が出来なかつたことから、次回三役会で決定するこれが委ねられたことによります。三役全員出席のもと、新幹事体制の決定と規約の一部補足、改訂がなされました。事務局長に古宮理絵さんが、新設した顧問に斎藤貞助さんが就任しました。

幹事会は8月8日新宿区河田町の大曲会事務局で幹事三役会を開催しました。幹事三役会は、司会とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

した。人気の福引き会は、司会の首都圈築地良仁副会長の名調子に乗って、今年も大好調。富士琴美さん、千葉とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

した。これは八月に開催した総会で任期満了とともに新幹事の選出が出来なかつたことから、次回三役会で決定するこれが委ねられたことによります。三役全員出席のもと、新幹事体制の決定と規約の一部補足、改訂がなされました。事務局長に古宮理絵さんが、新設した顧問に斎藤貞助さんが就任しました。

幹事会は8月8日新宿区河田町の大曲会事務局で幹事三役会を開催しました。幹事三役会は、司会とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

した。人気の福引き会は、司会の首都圈築地良仁副会長の名調子に乗って、今年も大好調。富士琴美さん、千葉とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

した。これは八月に開催した総会で任期満了とともに新幹事の選出が出来なかつたことから、次回三役会で決定するこれが委ねられたことによります。三役全員出席のもと、新幹事体制の決定と規約の一部補足、改訂がなされました。事務局長に古宮理絵さんが、新設した顧問に斎藤貞助さんが就任しました。

幹事会は8月8日新宿区河田町の大曲会事務局で幹事三役会を開催しました。幹事三役会は、司会とし子さんのお手伝いもあり、一層盛り上がっていま

首都圏大曲会幹事 三役会開く！

首都圏大曲会 規約

【役員】 運営は幹事会があたり、幹事会は次の役員で構成する

会長 1名

副会長 3名

事務局長 1名

顧問 若干名

幹事 11名 【令和元年12月現在。三役、顧問、監査を含む】

監査 2名

パンフレット・ポスター・

冊子印刷&製本など

印刷のことなら 何でも ご相談下さい。

原材料の仕入・固定コスト等、
秋田の立地を最大限に生かし
低価格・高品質の商品を
お客様にご提供すべく、
日々精進を致しております。

首都圏のお客様にも秋田協同印刷のモットーとする

『すべてはお客様のために』を『すべてのお客様のために』!

是非お感じ下さい!

ご連絡を頂ければ飛んで参りますので、

お気軽にお問合せを宜しくお願い申し上げます。

秋田協同印刷株式会社 首都圏担当

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7

ライオンズステーションプラザ三軒茶屋604

TEL.050-5820-4764

FAX.03-6320-8339

今年10月 東京・新宿で

“だいせん”パフォーマンス 大盛況！

大仙市と大仙市観光物産協会の共催による「ふるさとフェア」は毎年秋、大仙市の生産物を東京で宣伝・即売を目的に開催しています。昨年までは銀座を控え、東京でも最大級の繁華街である有楽町駅前広場で開催していましたが、今年は初めて、新宿駅西口の地下一階の催事場に移して開催しました。新宿はJRを初め多くの私鉄や地下鉄が集中して、一日の乗降客の世界一を誇る場所。しかも地下一階ですから雨天の心配ありません。



熱心に聞き入る映像を使った花火の講演会

大仙市はアキタコマチの本場であり、日本酒の酒蔵も集中している酒好き

が知っている、

今年は「大曲の花火」の宣伝も兼ねて、大曲の花火をテーマにした講演会、

ドンパン娘の手踊りや今人気沸騰の秋田犬もお披露目され

て人気を呼んでいました。壁

面には「大曲の花火」を宣伝する特大ポスターが貼られ、通る人々の強い関心を集めていました。



大仙名産の日本酒コーナーには人だかりもできた



懐かしいとうふかまぼこは大人気

秋田がまるごとやつて來た

さすがに「大曲の花火」は、ポスターも通りがかりの人の目を引く

大仙市立大曲中学校第57期生 翠峰学年(3年)修学旅行団

すいほう

大仙市立大曲中学校の校歌「よく生きよ」は、大曲中学校に通う生徒たちの父母や、恩師たちの切々たる愛情を感じる心に残る歌詞で構成されています。

今年九月三日、来年

春に第57期生として卒業する翠峰学年(3年)が修学旅行で上京の機会に、上野恩賜公園の野外ステージで、校歌と秋田県民歌を歌う会が企画されました。首都圏大曲会はこの企画に賛同し、会員有志がこぞつて参加しました。



校歌「よく生きよ」を元気に合唱する大曲中学校の生徒たち

今年九月三日、来年三月に卒業する第57期生二百五十名が東京への修学旅行を機に、上野恩賜公園野外ステージで明るく堂々と、校歌「よく生きよ」と、秋田県民歌を思いを込めて合唱しました。この企画は生徒会を中心に進められ、修学旅行で東京を訪れる

チャンスに、ふるさとの大曲を見つめ直すことを目的に実行されたものです。

この企画を大仙市役所を通してもたらされた首都圏大曲会は、会の信条の一つである「ふるさと貢献」の趣旨からもこの計画に心を打ち、ふるさとの若き中学生の強い思い出になることからも全面的に賛同し、協力を約束していました。

生徒会の思いは、ふるさとを離れて首都圏で暮らす同窓生や同郷の先輩たちと、校歌や県民歌を、声を合わせて歌い交流を図ろうということでした。

詞の随所に「よく生きよ、よく生きよ」を繰り返すメロセージ性の強い校歌、「秀麗無比なる鳥海山よ」で始まるお馴染みの県民歌。この日参集した東京など首都圏で暮らす人々約二百五十名は、堂々と合唱する生徒たちの歌に圧倒されながら、

伝統の校歌・県民歌を東京の空に響かせよう!

大曲中学校校歌 「よく生きよ若人よ」

「秀麗無比なる鳥海山よ」 秋田県民歌

出羽鶴
雪藏銘醸
出羽鶴

TEL 0187(63)1224
FAX 0187(66)2277

秋田県大仙市三地谷字天ヶ沢八三の一
・妊娠中は授乳期の飲酒はお控えください。
・お酒は二十歳になつてから。お酒をおいしく適量を。

大地の恵みとともに
秋田の心を醸す

出羽鶴
伝統の銘酒
出羽鶴

<http://www.igeta.jp/>
e-mail info@igeta.jp

乳頭温泉郷
黒湯温泉

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生内字黒湯沢2-1
TEL 0187-46-2214 FAX 0187-46-2280
HP <http://www.kuroyu.com>



首都圏から参集した先輩たちと、校歌、秋田県民歌を歌つた大曲中学校三年生(翠峰会)のみなさん
前列に首都圏大曲会会員の有志。大仙市章を模した首都圏大曲会の旗も見える(上野・野外ステージ)

首都圏大曲会も大歓迎で参加

「秋田県人ここにあり」 高らかに県民歌を歌う!



ベテランも若い先輩も参集して、久しぶりの親交を深める機会となった

大曲中学校卒業生の古宮理絵さん(首都圏大曲会事務局次長)は、「大曲中学校現役生の元気な歌声に感動していくの間にか涙があふれました。何年振りかで私も大きな声で歌いました。改めていい校歌だと、誇りか

氣と懐かしさに浸り切り、思わず涙する人も見られました。校歌「よく生きよ」の作詞は、元中央公論社編集部長の詩人故本郷隆(大仙市角間川出身)で、作曲は大曲女学校から高校にかけて音楽教師だった佐藤長太郎(大仙市藤木出身)です。大曲中学校創立から二年後に披露されました。詞は10頁に掲載しましたが、フルコーラスで10分を越え、日本一長い校歌としても有名です。燐々と降り注ぐふるさと大曲の大地を踏みしめて、

困難に打ち勝ち強く正しく生きようと願う、恩師や両親の愛きよと情溢れる趣旨の校歌です。会場の野外ステージでは、客席の前面を占めた首都圏の参加者たちを取り囲んだ、修学旅行で上京した三年生が歌うと言う、温かい交流を込めた場面設計のもとに行われました。この会に首都圏大曲会は、大歓迎の気持ちを込めて大釜会長をはじめ、大仙市章を模した「会の旗」を先頭に参加しました。会員の御法川信英代議士や川本学神奈川県議員も駆けつけてくださいました。参加して花をそえました。なお他の大仙市首都圏ふるさと会からも、大勢の参加者が見えてこのイベントを盛り立てました。

大仙市立大曲中学校 校歌

よく生きよ
若人よ

作詞 本郷 隆
作曲 佐藤長太郎

人類は無数の言葉を持つゆえに他の生き物にまさるが、人間の人類たらしめた最初の言葉をあまり確かに知っていない

湧く姫神の泉にも
ゆかしき樹々の香りあり
ああ かぐわしきふるさとに
さやかにめぐる春秋は
ここに育む若人の
ほがらかの ほおに呼びかけるよ

駒に一点 白雲は湧き
往きては還る鳥の群れ
ここ仙北をみはるかす
わが学舎に栄えあれ
今 緑こきふるさとの
野山をわたるそよ風は
ここにつどえる若人の
すこやかな音こ乎びかなるよ
した大曲中生徒会と先生方に
感謝しながら、「私は出身が四
ツ屋で大曲中学校の卒業生で
はありませんが、素晴らしい
校歌に感動しました。そして、
校歌とともに秋田県民歌をこ
の東京で聞いて、改めてふる
さとの大仙市を誇りに思いま
す」と話していました。

卷之三

善意と美とを心にたたえて
よく生きよ 大曲中学

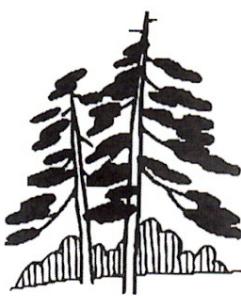
大曲中学の若人よ

豊かな土壤をみたし
そびえる山脈に漫々

急用二意志を童心に還へ

聰明と意志を瞳にたたえて
よく生きよ 大曲中学

大曲中学の若人よ



An advertisement for O-Empire Hotel. It features a circular photograph of the hotel's modern, multi-story building with a curved facade and glass windows. Overlaid on the right side is a large, hand-drawn style text message: '心と心のふれあいのスペース' (Space for heart-to-heart interaction) at the top, followed by 'ご婚禮、ご宿泊、各種ご宴会に♪トラン' (For weddings, accommodation, various banquets, etc.) in a large, bold font, and 'ご利用をお待ち申し上げます。' (We are awaiting your arrival) below it. The bottom half of the ad contains the hotel's name '大曲エンパイアホテル' in large, bold, black letters, along with its contact information: 'TEL 0187-63-1131 Fax 0187-63-1541' and 'URL <http://o-empire.com/>'.

その声ははじめはかすかに
開きかけた花のつぼみの
うす暗い花芯のように
目覚めたばかりの春の水底に
光つては消える魚の背中のように
見えはするけれども聞こえない声だ

よく生きよ よく生きよ
そうだ この言葉はギリシャや孔孟の
昔から選ばれた知者たちが
いちはやく耳にとめ
ただただその意味を聞き取るために
刻苦の生涯を歩いた 人類最初の
そして 最も偉大な言葉なのだ

よく生きよ よく生きよ
故郷の 父母の 恩師たちの
言葉には出さない 願いかもしれない
その声は呼びかける 明るすぎ
眩しそぎて見えない言葉が
呼びかけてくる

人類永遠の賛歌を聞こう
よく生きよ
恵まれたこの日に
雄物の川辺 春満ちて
よろこび開く 花の群

捉えにくいかに
誇らかに
力強いよびかけの声を聞こう
豊かな土壌をみたし
そびえる山脈に漫々とたたえて
今 透明で巨大なコーラスとなよ
よく生きよ よく生きよ

われらは今
その声が樹々の葉にふりそそぐ
陽の光のざわめきのように
みるみる広がつてゆく

An advertisement for O-Empire Hotel. On the left is a black and white photograph of the hotel's exterior, a modern building with a curved facade and glass windows. To the right of the photo is a large, stylized text message in Japanese: "ご婚禮・ご宿泊・レス・トランク 各種ご宴会に!" (For weddings, accommodation, luggage, various banquets). Below this is the text "ご利用をお待ち申し上げます。" (We are awaiting your arrival). At the bottom is the hotel's name in large, bold, sans-serif font: "大曲エンパイアホテル". At the very bottom, there is contact information: "〒014-0015 秋田県大仙市大曲白金町8番17号 Tel 0187-63-1131 Fax 0187-63-1541 U R L <http://o-empire.com/>".

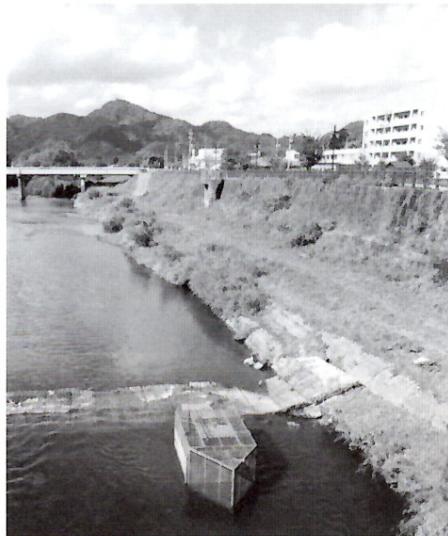
- 10 -

第15回大仙市

秋の稔りフェア 賑やかに！



大仙市の秋は楽しさいっぱい。今年も「秋の稔りフェア」が10月19日から大曲ヒカリオイベント広場で開会式が行われ、20日までの二日間、賑やかに展開されました。ここでは明るく楽しいまち・大仙市をご紹介します。



今年も10月19日から20日の二日間に渡って開催されました。イベント内容はきわめてバラエティに富んで、大曲高校書道部の「書道パフォーマンス」や大曲太鼓道場の「太鼓披露」、人気の「大農仮装行列コンテスト」、

国際教養大学アカペラ部出演の「アカペラコラス」「超人ネイガーショー」などが行われました。他にも、丸子のみちでは、小学1～3年生対象の「鮭のつかみどり」や、花火通



「ふるさとの川にサケ遡上中」の幟も見える



写真上は、つかみどりした鮭のための生けす。つかみどり終了後鮭料理の注文があると早速料理される。写真下は、新鮮な野菜生産者直接販売の、準備整つた「だいせん軽トラ市」の案内所

外国人技能実習生受入団体

だいすき協同組合

代表理事 赤木 達司

TATSUSHI AKAGI

携帯/090-1353-7455 E-mail/dc284752@kg8.so-net.ne.jp
□東京本部
〒154-0024
東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7 ライオンズステーションプラザ三軒茶屋604
TEL 03-6320-0117 FAX 03-6320-8339

「だいせん軽トラ市」や「鮭のつかみどり」など

大仙市 各地域秋のイベントスケジュール

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 10月12日 | (大曲) 大曲の花火・秋の章
「花火劇場～万葉のひびき～」 |
| 12日 | (大曲) ものづくりふれあいフェア |
| 12・13日 | (協和) きょうわ祭 |
| 12・13日 | (中仙) 第32回全国ジャンボうさぎフェスティバル |
| 13日 | (大曲) 第10回四ツ屋まつり |
| 19・20日 | (中仙) 道の駅なかせん秋まつり |
| 26日 | (神岡) かみおか地域文化祭 |
| 26・27日 | (西仙北) にしせんぼく文化祭 |
| 26・27日 | (太田) 太田地域芸術発表会 |
| 27日 | (仙北) 史跡の里の秋まつり
(仙北公民館まつり) |
| 27日 | (南外) おらだの秋フェスなんがい地域祭 |
| 11月2・3日 | (中仙) なかせん芸術文化祭 |
| 16・17日 | (大曲) 大曲地域文化祭 |



第93回 大曲の花火 華やかに！

全国一を競って 全国花火競技大会

大会提供花火は観客の大きな期待を抱いて打ち上げられる。新しい趣向を込めて今年も華やかで豪華な花火が見られる。

全国から選び抜かれた、実績を誇る一流花火師たちによって繰り広げられる“大曲の花火”（全国花火競技大会）は、今年第93回を迎え、大曲花火公園（大曲雄物川河畔）で行われました。大会への人出は75万人、全国各地からの花火見物客を集め、華やかな中にも豪華に繰り広げられました。

最優秀賞（内閣総理大臣賞）は

野村花火工業（茨城）に輝く

平生凜々

大会テーマ

この時期は毎年「大曲の花火」で開催される伝統の「大曲の花火」です。今年最終土曜日は三十一日に当たつて、まさに夏の名残の花火大会となりました。

今年も大会数日前から雨は激しく降ったり止んだり。当

年中花火が打ち上がる陽気で楽しいまち大仙市でも、そのシンボルとなる花火は、何と言つても毎年八月の最終土曜日に

始まる頃には75万人の見物客で埋め尽くされました。

小松煙火工業（秋田）に輝く

「大曲の花火」には、全国的に珍しい「昼夜花火競技」があります。これは煙で演出する形や色彩などを競う、私たちが子どもの頃にはよく見られた昔ながらの花火です。大空をキャンバスにして、色が付けられた煙で菊や牡丹の花、あるいは昇り龍などを表現して、現在では大曲でしか見ることが出来ません。昼夜花火の部優勝は、大仙市の小松煙火工業に輝きました。

今年の大会テーマは「平生凜々」。人気の大会提供花火は、わらび座が協力したミュージカル。演出された花火で注目されました。

過去には青空が広がる快晴の花火日和となつたものです。そうなると心配していた観

は茨城県の野村花火工業株式会社が獲得しました。

第11回/首都圏大曲会主催



豪華なスターマインは観客の期待が集中する

この東京で『大曲の花火』を観る会は、映像で観る分だけです。この東京で『大曲の花火』を観る会は、映像で観る分だけです。

全国各地の花火師の中から選ばれた一流の花火師たち。その花火師たちが日本一の名譽をかけて競い合う花火大会が『大曲の花火』です。

「大曲の花火」は毎年8月最終土曜日に開催すると決まっていますから、今年は8月31日に行われました。心配され

た台風や豪雨も避けて天気は回復。絶好の花火日和と言える雰囲気の中で開催された今

年は第93回大会。

この東京で『大曲の花火』を観る会は、映像で観る分だけです。

毎月花火が上がるまち「だいせん」——私たちのふるさと大仙市大曲は花火のまちです。中でも8月に開催される「大曲の花火」(全国花火競技大会)は世界一の花火大会として私たちの自慢です。この花火を東京で観てみようという企画で楽しい企画、来年2月16日(日)開催、第十一回を迎えます。花火観賞の後は、みんなで楽しむカラオケ大会も好評です。首都圏大曲会会員以外の方でも、誰でも参加大歓迎です。

『大曲の花火』を観る会 &みんなでカラオケを楽しむ会

け、今一步迫力に欠けることは否めませんが、打ち上げの音の轟きは腰を下ろしている椅子にまで響き、迫力満点。花火弁当を開きながら、お友達とお喋りをして、気分は雄物川畔で観る花火大会と、思いは一緒です。

日 時

令和2年2月16日(日)
午後1時～4時半

会 場

アルカディア市ヶ谷(私学会館)

会 費

5,500円

花火弁当、飲み物、お土産付
申込み方法

お名前、ご住所、参加人数、

大仙市ふるさと会の場合は、
①会の名前、②参加人数と参
加代表者、③連絡のつく電話
番号(携帯電話でも結構です)
を明記して、左記のいずれか
にご連絡ください。

電 話

03-3341-6339

FAX

03-6273-0081

Eメール : info@e-prosjp.com

郵 便

〒162-10054

東京都新宿区河田町6-16
首都圏大曲会事務局



(名)鈴木酒造店
大仙市長野字二日町9
電話019-562-2121

未成年の方にはお酒をお販売しません。

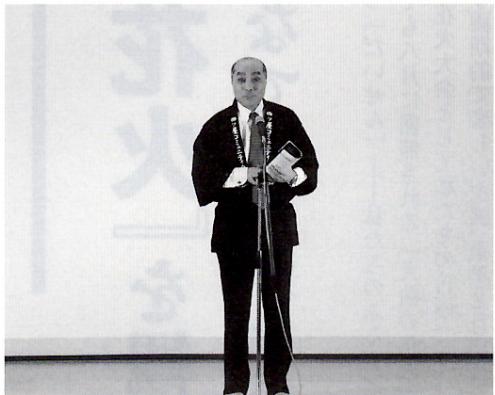
ひでよし — ひょうたん
お酒を注ぐ時に聞こえる「こぼこぼ」という音も、より一層お酒をおいしく感じさせてくれます。軽快な口当たりと爽快感をお楽しみ下さい。



300ml ￥389(税込)

旬の秋田が高輪に。
Dining & Shopping
あきた美彩館
Akita Bisaikan

京急本線品川駅 JR品川駅 高輪口 徒歩3分
東京都港区高輪4丁目10-8
ウイング高輪WEST-III 1階
TEL 03-5447-1010 <http://www.akita-bisaikan.jp/>

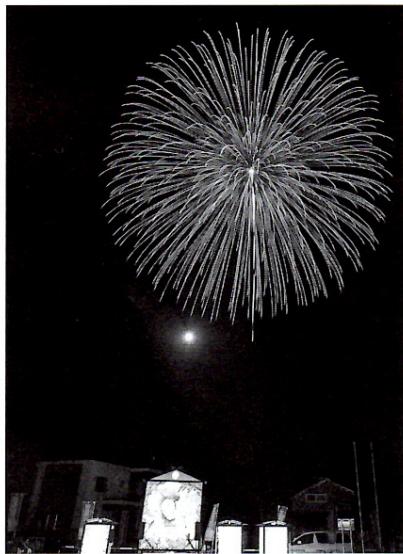


上は、多忙の中で老松大仙市長の挨拶
中は、四ツ屋コミュニティ会議藤井会長
下は、地元選出の児玉市議会議員もご機嫌

住民の熱氣に台風も避けて通る！

第10回「四ツ屋まつり」盛大に

大仙市四ツ屋地区 地域住民が盛り上げた



大灯籠の上にスターインが舞う



観客の歓喜の中に打ち上げられる花火

地域住民がこぞって支えている、大仙市四ツ屋地区的「四ツ屋まつり」は、今年第10回のメモリアルイヤーを迎えました。実行委員会を組織する四ツ屋地区コミュニティ会議（藤井隆夫会長）は、まつりに先立ち記念冊子をつくり盛り立てました。この日、台風19号接近から、呼び物の高さ5メートルの花火灯籠練り歩きを中止したほかは何の影響もなく、四ツ屋公民館（児玉庄司館長）を中心に、祭りは盛大に行われました。

「四ツ屋まつり」は、地区住民たちを中心とした演芸などで構成するステージ発表と灯籠練り歩き、公民館の生涯学習の成果としての手芸講座や書道講座などの作品発表からなっています。

最近、子どもたちはもとより四ツ屋地区住民たちが楽しみとする祭りがどんどん減っていくなかで、「これは何とかしなければならない」ということから、四ツ屋地区の若手有志が「地域手作りの新しい発想のもとに2010年、第一回の「四ツ屋まつり」いまつりを作つてみよう」という発想のもとに2010年、第一回の「四ツ屋まつり」開催に漕ぎつけたものです。それが四ツ屋公民館など地区住民で組織する「四ツ屋地区コミュニティ会議が実行委員会をつくって運営し、現在は毎年一〇〇〇人を越す人々

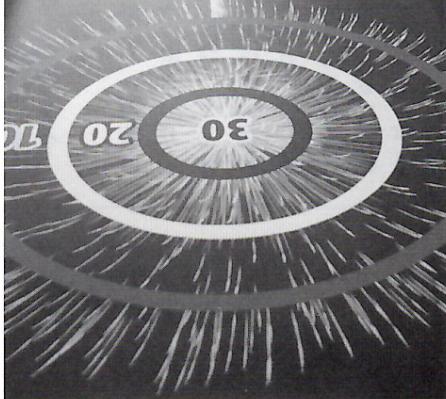
人気を呼んだ「花火玉カーリング」コーナー



生涯学習の書道講座や手芸講座の作品展も人気を呼んだ



珍しい花火カーリングに楽しく興じる子どもたち



今年のお祭りから初めて登場した、花火玉に車をつけて競う花火カーリングは年齢を問わず人気を呼んだ

が集まる四ツ屋地区を代表する盛大なお祭りに成長しました。

まつり当日の10月13日は、台風19号の接近で、まつり主催者を初めまつりを楽しみにしていた住民がこぞって気を揉んだことでした。ところが当日は、朝八時頃からは風だけがやや強く吹いていました。しかし用心のために

高さ5メートルに及ぶまつりの花形・花火大灯籠ねり歩きは急遽中止し、会場の一角に展示のみとなりました。

公民館の一室で行われた手芸や書道などすばらしい作品が展示されて今年も人気を呼んでいました。人気のステージは、司会はFM花火の根田朋子さん。四ツ屋小学校器楽部の演奏する「川の流れのよう」、大曲中学校吹奏楽部

健康回復した栗林前市長も参加！



栗林前市長もお元気でお見えになり、参加者と歓談していた

四ツ屋小学校器楽部と大曲中学校
吹奏楽部合同で「秋田県民歌」演奏

地元の幼稚たちのお遊戯。花火を
模した傘のパフォーマンスが可愛い



「四ツ屋まつり」は今年10回目を迎えたことから、実行委員会を組織する四ツ屋地区コミュニティ会議（藤井隆夫会長）は記念の冊子、「地域に支えられて『四ツ屋まつり10年の歩み』（写真）を発行しました。冊子はA5判8頁、オールカラー。表紙は、まつりの花形・花火灯籠を背景に、花火のスター・マインが開いた瞬間をあしらって見事です。内容は当時は児玉協三さんが会長を務めた四ツ屋地区コ

記念冊子『四ツ屋まつり』10周年を機に「四ツ屋まつり』10年の歩み』発行

（長）は記念の冊子、「地域に支えられて『四ツ屋まつり10年の歩み』（写真）を発行しました。冊子はA5判8頁、オールカラー。表紙は、まつりの花形・花火灯籠を背景に、花火のスター・マインが開いた瞬間をあしらって見事です。内容は当時は児玉協三さんが会長を務めた四ツ屋地区コ



ステージ発表大いに盛り上がる！

オープニングの演奏は秋田県民歌

が「Y M C A」を披露し、両校の児童生徒による「秋田県民歌」の演奏で始まりました。

いつもよう

に、四ツ屋こど

も園の園児らの可愛い遊戯、

スポーツ少年団の活動紹介やダンスなどが展開されました。

会場前庭の出店もいつもに

変わらぬ賑わいを見せまし

た。花火玉に車輪をつけた「花

火玉カーリング」のコーナー

も人気を集めています。

日が暮れて灯籠に明かりが

灯されると、ヒップホップダンスや大仙市内のよさこい3

団体による演舞が披露されました。

ファイナーレは10周年を記念する響屋大曲煙火株式会社提供のスター・マインなど

八百発が夜空を飾りました。

第10回を迎えて地域に定着し、益々盛大になる「四ツ屋まつり」です。

四ツ屋まつり音頭

作詞・作曲 岡村 雄三

一、一つ広場に集まつた 花火灯籠を灯し

チビッコ達も作ります 笑顔が可愛い童たち

みんなの灯火 四ツ屋まつり

アベアベアベアベ アベバイイネ！

二、二つ故郷四ツ屋の街に 老いも若きも集まるよ

歌に踊りに酔いしれる 明日への力がみなぎるよ

みんなの宝だ 四ツ屋まつり

アベアベアベアベ アベバイイネ！

三、三つ皆んなの楽しみは ステージ演芸発表会

トリを飾るのはAKY 父ちゃん達の出番です

みんなが喜ぶ 四ツ屋まつり

アベアベアベアベ アベバイイネ！

四、四つ夜空に舞う花火 祭りの目玉が打ち上がる

皆んなの瞳も 輝くよ

黄金の稲穂もゆれている

みんなの心だ 四ツ屋まつり

アベアベアベアベ アベバイイネ！

アベアベアベアベ アベバイイネ！



お父さん達の熱演するAKYは、笑いを伴つて今年も断然の人気だ

大仙市は本年度「大仙市首都圏企業懇話会」を11月19日、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷（私学会館）で開催しました。これは企業支援、企業誘致活動推進を目的に、併せて企業関係者などとの交流を目的に、毎年行っている懇話会です。



映像による報告は分かりやすく好評だった



市政報告をする老松大仙市長

大仙市首都圏企業懇話会

老松大仙市長による市政報告や（株）タニタ 谷田社長の講演など



和気あいあいと参加者同士の懇親の輪も広がった



ユーモアを交えた谷田社長の講演



大仙市の集会の閉めは花火閉め— やり方を説明する大曲商工会議所佐々木会頭、左端は御法川国交省副大臣

この懇話会は大仙市の企業誘致活動としても大変意義があり、平成20年から毎年行わ

席。首都圏の各ふるさと会もなどが出席しました。国交省副大臣御法川衆議院議員も出

れているもので、企業誘致など、大仙市の発展に直接つながる懇話会でもあります。企業誘致活動として、企業関係者などとの交流を目的に、毎年行っている懇話会です。

会は老松市長による市政報告と、大仙市の誘致企業である（株）タニタの谷田社長の講演「大仙市がら広がる健康づくり～大仙市と歩むタニタのこれから～」がありました。大仙市らしい盛り上がりのうちに終わりました。

各会長など関係者が出席して、企業交流を盛り立てていきました。

会は老松市長による市政報告と、大仙市の誘致企業である（株）タニタの谷田社長の講演「大仙市がら広がる健康づくり～大仙市と歩むタニタのこれから～」がありました。大仙市らしい盛り上がりのうちに終わりました。

大曲会員のお住まいの

ぶら~り 近所を訪ねて！

埼玉県北本市朝日2丁目にある学校給食歴史館の正面玄関。館長の大澤さんは、訪問者の鈴木さん(野球帽)を温かく迎えてくれて、親切に説明をしてくださいました。



首都圏大曲会の会員はどんな地域に住んでいるかは関心があります。それは私たちがふるさとの大曲を紹介し、自慢をしたいように人は、それぞれの住んでいる土地・地域を話してみたいという気持ちを強く持っているからです。

そこで今号から「ぶら~り 近所を訪ねて」を企画しました。第一回は埼玉県上尾市に住む鈴木繁さんに、いわば隣町の北本市にある、全国的に見ても珍しい「埼玉県学校給食歴史館」(大澤次夫館長)を、ぶら~り訪ねていただきました。

上尾市在住の鈴木 繁さん

埼玉県学校給食歴史館

今では大仙市にも立派な学校給食のセンターがあります。各学校の給食はこのセンターで調理し、昼食は各学校に提供していますが、訪れた学校給食歴史館でその歴史を初めていろいろなことを知ることができました。

訪れた歴史館では大澤館長にもお目にかかることが出来ました。学校給食が始まられたのは明治22年といいますから、百三十年前にもなります。が、当時の学校給食も現在とほぼ同じような内容でびっくりしました。次ページの写真で見られるように百三十年前の食材も、現在一般に食されているものと同じで、内容は「塩鮭、菜の漬物」とおにぎり2個でした。現在の給食は、食材のみでは一食二百八十円で継続されているという館長の説明でした。

歴史館に展示されている資料から、学校給食の歴史をちょっと振り返ってみます。学校給食発祥の地は山形県鶴岡市というのも驚きました。明治22年、鶴岡の各宗派寺院住職らの手で、恵まれない家庭の子弟教育を目的に、「大督寺境内」に私立忠愛小学校

最初は明治22年大督寺（鶴岡市）で 貧困家庭の児童を対象に

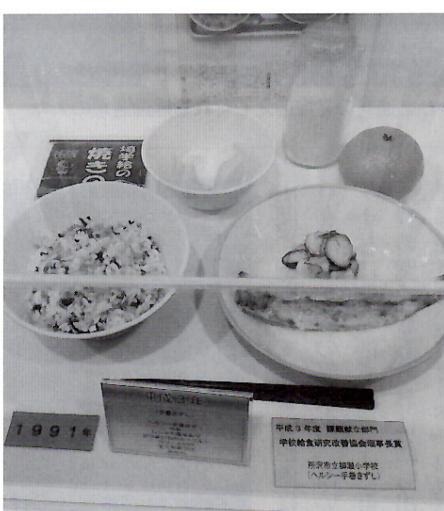
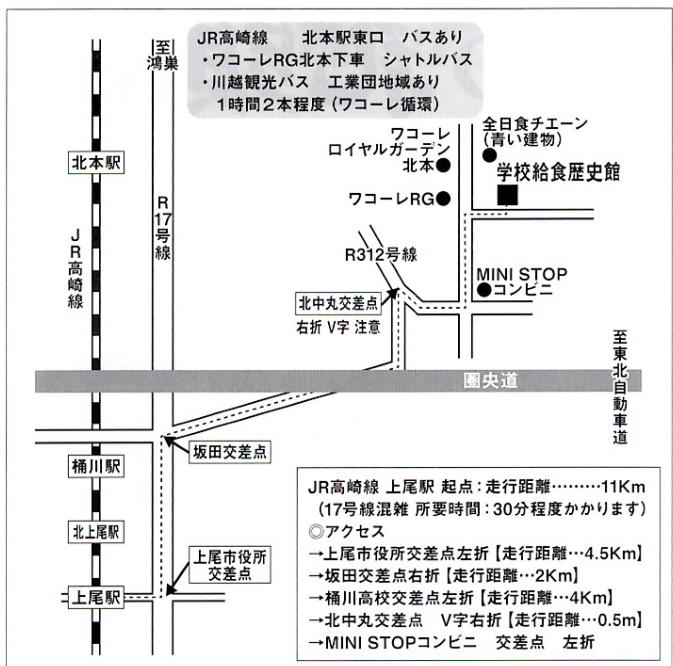
を開設し、净財で子弟に弁当を給したのが始まりと言います。日本では、恵まれぬ子のために学校給食が話題にされることはよくあることで、NHK総合テレビで今放送されている朝ドラでも経済的に恵まれない主人公から、最初の頃

は学校給食のシーンがしばしば登場していました。山形の庄内地方に目を移せば、これも衛星放送中の、「おしん」の時代、貧しかった子供時代が彷彿されるのです。忠愛小学校の恵まれない子への昼食を無償で提供はその後、貧困児童の救済と就学奨励・栄養改善の効果が認められ全国各地に広がりました。

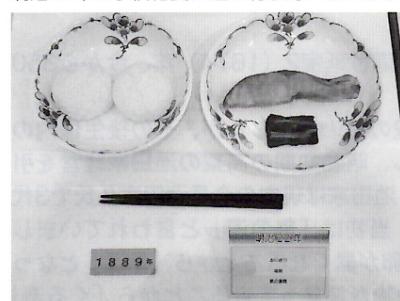
秋田県では、大仙市高梨の池田家が恵まれない子どもたちに、学校を通じて昼食を無償で提供したことが、学校給食の初めです。青少年の教育と地域文化の向上に貢献しま



学校給食発祥の地とされる山形県鶴岡市の大督寺山門



明治22年の学校給食。鮭の切り身、おにぎり

昭和27年の学校給食。鯨の竜田揚げ
千切りキャベツ。ジャム、コッペパン

平成3年度小学校学校給食研究改善理事長賞の所沢市立柳瀬小学校の「ヘルシー手巻きすし」しじやもの香味あげやヨーグルト、「ミカン」等も

乳頭温泉郷 黒湯温泉

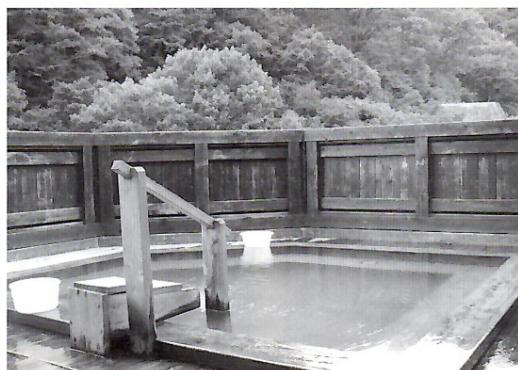
文字通り朱と金色に彩る紅葉が
黒湯温泉のを包み込む秋だ

秋の乳頭温泉郷をいく



にこやかに遠来の客を迎えてくれる黒湯温泉の人々

山間に抱かれて程よい距離に
点在する7軒の温泉宿。深い
ブナ林に取り囲まれて、一軒
一軒の個性もあらわに醸し出
す雰囲気は、秘湯日本一の感
躍如たるものがあります。



黒湯温泉

黒湯温泉の開湯は延宝2（1674）年、今から350年を遡る。

当初、佐竹家の湯治場でしたが、その後生保内の田代家が所有し、昭和初期の高梨の池田家経営を引き継ぎました。池田家は現在の会長池田泰久氏で3代目となります。当初は「亀の湯」と言われていましたが、タオルや卵が黒くなることから「黒湯」となった説と、人や動物が集まって來ることから「くる湯」が訛って「黒湯」になった説があります。



妙乃湯

日本一の人気

きれいな先達川の流れが滝となつて、妙乃湯の客室から眺められる情緒も人気だ

だつたのでしょうか。年寄りたちは、タケノコやミズ、ヤマメが旨かつたなどと、土産話を自慢げに話していたものです。

当時は、若い衆に布団などを背負わせて出かけていったから、あれは自炊をしながらの湯治場の湯治だつたのでしょうか。

農家のみなさんにとっては、素朴ではあっても年寄に一度の小旅行であり、

も機械化され、農作業も当時とはまるつきり違った現代においては、湯治客もすっかり姿を変えました。乳頭温泉七つの宿がそれぞれ自家源泉を持つているのもこの温泉郷の特徴です。それだけに七つの宿が一色に染まるところなく、一軒一軒の宿のお湯そのものに主張があり持ち味があるのも秘湯日本一の秘密のようです。それが年齢や男女に関係なく地球規模で、根強いファンを抱えているのです。



妙乃湯

妙乃湯の設立は昭和27（1952）年ですから戦後のことです。創業者は後藤定二氏、現社長佐藤貢一郎氏は三代目になります。妙の湯は、美容に効果があるという『金の湯』と単純泉の『銀の湯』という泉質が違う源泉を持つことでも人気があります。2019年の温泉大賞＜東日本エリア＞の、20室以下宿のおすすめ宿部門で、草津温泉に次いで2位に入賞しました。近年は海外からの来客も多く、台湾、香港からのリピーター客にも人気があります。

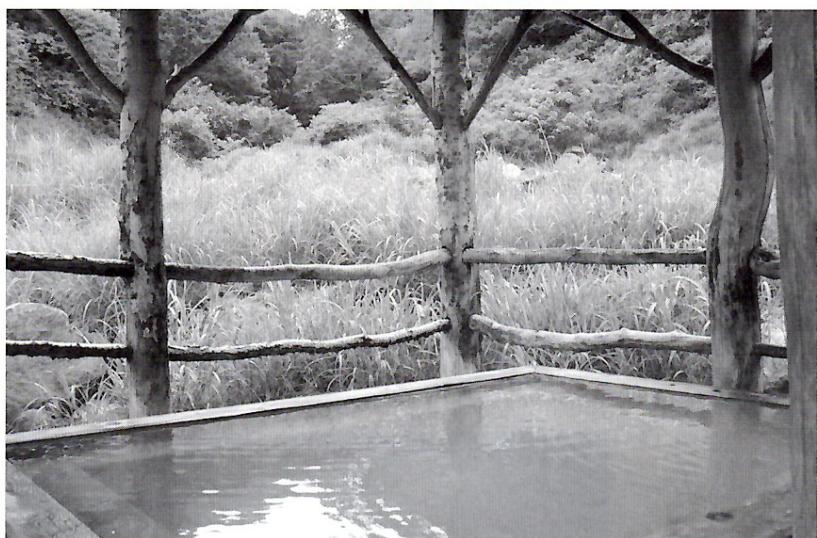


ゆづくらべつるげる妙乃湯の客室

私たちが子どもの頃は、近所のお年寄りが「『乳頭』さ、湯治に行く」といえば、ほとんど「黒湯」即ち黒湯温泉のことを指していました。雑誌『旅』の一〇〇三年九月号に「黒湯は20年ほど前、森の中にひつそりとたたずむ山の中で湯、伝統的な湯治場でした。1984年『太陽』

の温泉特集に、劇作家の故如月小春は書いています。「乳頭温泉郷の奥の奥にある黒湯温泉は、絵に描いたような秘湯、湯治場である。木組みの湯舟につかっていると、俗世のことなど夢と消えてしまう。自家発電の電灯は夜八時ごろに消え、あとは闇の中、湯の流れの音のみとなる」。

自然を取り入れた黒湯温泉の露天風呂



燃える乳頭の秋

すすきの穂が光る夕暮れ時、黒湯温泉から漏れる明かりが、紅葉の山々を幻想的にライトアップする



源泉から直接引かれた黒湯温泉の打たせ湯

日本の原風景を今に伝える黒湯温泉。乳頭温泉郷最奥に位置し、大きな源泉を2つ持ち湧出量は乳頭温泉郷随一と言います。源泉は敷地内にあり、間近で見られるのも黒湯温泉の特徴です。今では年齢に関わりなく幅広い客が見えますが、海外からの客も多く秘湯も国際化されています。



料理は山深い乳頭温泉郷の豊かな幸が贅沢に並ぶ。ヤマメが主役だ(黒湯温泉)

都会で生活を送っている人々にとって乳頭温泉郷の醸し出す雰囲気は、まさに現代人の心のオアシスです。昔農家の人々の恰好の湯治場は、今では現代生活の疲れを癒す湯として、全国各地からの客を受け入れています。

ここでの実生活を体験したい方は湯治客として長く逗留、短

い方は乳頭温泉郷七湯めぐりをして、それぞれの温泉の特徴を楽しみます。

季節的には秋が素晴らしいが、5月下旬のブナ林の新緑もお薦めと、黒湯温泉の池田会長は話していました。



「都わすれ」の入り口に
至る長い歓迎ロード

夏瀬温泉



「都わすれ」の各客室は露天風呂付き

夏瀬温泉は江戸時代、角館城主佐竹氏が夏瀬温泉を管理するための材木を、広久内部落の住民に授けたという文献が残っている古い温泉です。2018年、井戸の劣化によって源泉の温度、湯量が著しく低下しました。そこで冬期間も露天風呂利用のため温泉の再掘削をしました。その結果、泉質は以前と変わらず、温度、湯量ともに大幅に上昇しました。台湾の李登輝元総統、藤あや子、タモリ、坂本冬美など多くの有名人も、疲れを癒した「都わすれ」は、約2万坪の敷地に、僅か10部屋の各露天風呂付き客室。抱返り渓谷の上流にあり、透き通ったブルーに輝く玉川の美しさを遮断するものもなく、各客室から見渡せます。

都わすれの
花言葉
愛いを忘れる
しばしの安らぎ
また違う日まで
みちのくに
一輪の湯宿
都わすれが
笑いています

たくましい奥羽山脈の懷・抱返り渓谷の自然に抱かれた夏瀬温泉は、江戸時代から近辺地域の人々に愛され、活用されてきました。春夏秋冬、四季折々の色彩に染まる瀟洒なたたずまいの「都わすれ」は平成17年に誕生しました。そこはまさしく、都わすれの花言葉にある「愛いを忘れるしばしの宿」にふさわしい別天地でもあります。

抱返り渓谷の四季折々 色彩に染まる 都わすれ



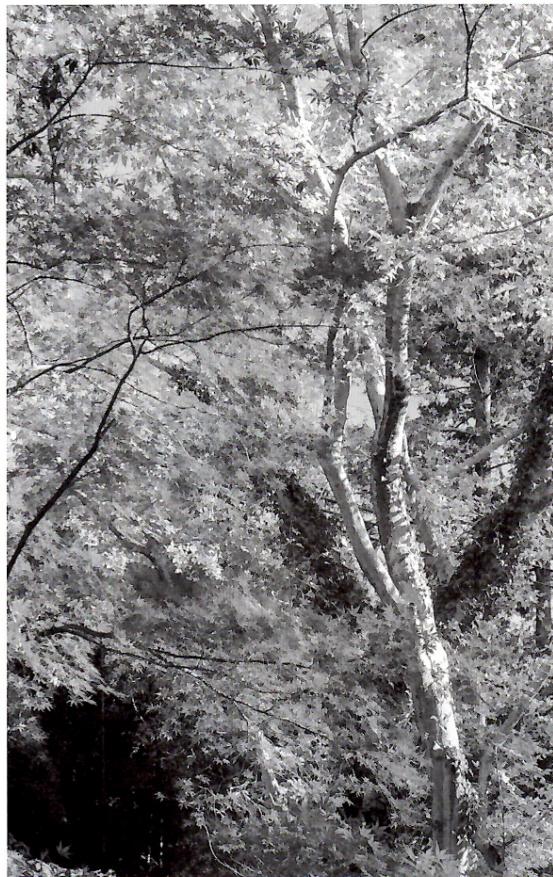
若い人に人気がある「都わすれ」の洋間風客室

カメラ紀行

武藏野の面影が残る

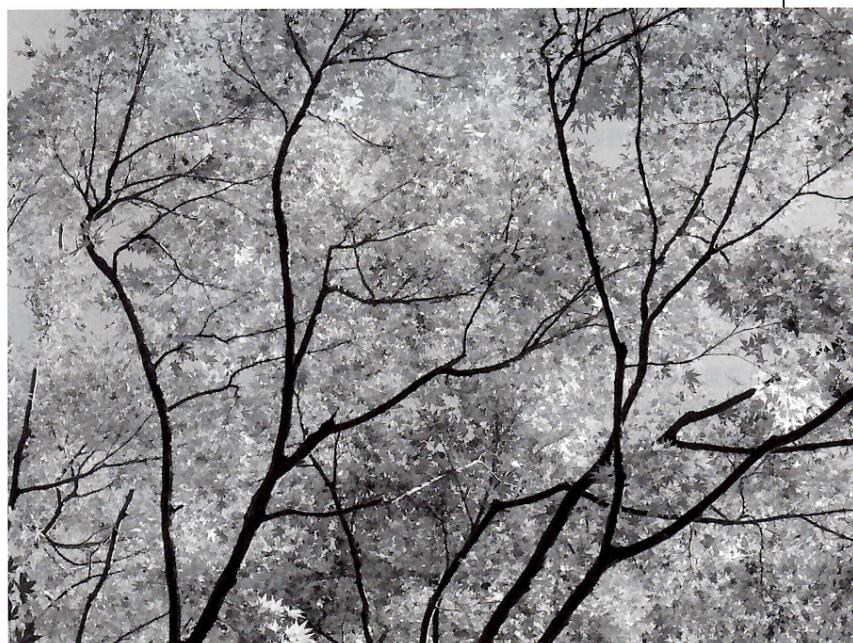
神代植物公園 じんだいしょくぶつこうえん

旅人 齊藤 貞助



森閑とした林、色とりどりの草花、東京にもこんな静寂なところがあつたのかと感動さえ覚える神代植物公園。さすがの暑さも和らぎ、朝夕は肌寒い秋を感じる一日、古刹深大寺脇に広がる都立神代植物公園を訪ねてみました。天気は撮影には申し分のない爽やかな秋晴れ。武藏野の面影を今に残す園内には、都内よりはひと月早く、色づき出した木々が鮮やかな秋色を演出し、梢を渡る乾いた風もからからと音を立てて秋の到来を告げていました。息を吸い込むと枯葉の匂いもかぐわしく、鋭い小鳥の鳴き声に、静けさが一層加わる自然そのものを感じた小旅行でした。

昭和36年、都内唯一の植物公園であるこの公園は、現在、約4800種類、10万本・株の植えられています。この公園は、東京の街路樹などを育てるための苗園でした。戦後、神代緑地として東京都民に親しまっていましたが、のちに都立の植物公園として開園されたものです。





神代と言えば即座に「深大寺」を考える人もいることでしょう。

深大寺は天平5年（733）、法相宗のお寺として創建された古刹です。有名な「深大寺そば」を思う人もいることでしょう。江戸時代、深大寺の北の台地はそばの生産地で、寺ではそばを打つて来客をもてなしたことが始まりということです。



大仙市ふるさと会

「仲間の作品」から

昔のままの上野駅

作詞・作曲 大友末五郎
編曲 有賀 敏文

一 もみ殻燃やす 香りを乗せた
上りの夜汽車へ逢いに来た
プラットホームが 懐かしい
昔のままの 上野駅

二 夕焼け雲ヨー 船頭さんヨー

菜の花畑の 水車小屋
お国訛を 聞きに来た
昔のままの 上野駅

三 母の便りを ついふところに
改札あたりを さ迷った
ガードくぐれば 懐かしい
昔のままの 上野駅

大友末五郎さんは大仙市強首出身。にせんぼく会の総会でも「昔のままの上野駅」を感情込めて披露し好評でした。首都圏大曲会の黒皮羽生さんとも作詞仲間です。

鈴木酒造店の前景。どつしりした建物
と、鬱蒼と茂る庭木が歴史を物語る



大曲の話題

大仙市 今年度米の作柄

今夏の猛暑で、高温障害が心配されたましが、例年作比一〇四%で、農家の方々は、ほつと胸を撫で下ろました。ただ産米に黒い斑点をつ

この度、大仙市長野の「秀よし」の銘柄で知られる酒蔵鈴木酒造店の事務所兼主屋など7件を含む建造物が、文化審議会か

け、等級を下げるカメ虫の被害が多く見受けられたようです。カメ虫は私たちが子どもの頃は「ヘッピリ虫」や「ゴンペ虫」と言つた臭い匂いを発つして嫌がられた虫。農家はこれがつくと「米の色選工場」で黒い被害米を取り除いてもらいます。今年の米価（仮渡金）は、60キロで一三、二一〇円でした。

（情報提供・大仙市四ツ屋 佐藤祐悦さん）

ら、登録有形文化財とするよう、荻生田文科相に答申されました。「秀よし」で知られる鈴木酒造店は1689年（元禄2年）伊勢国松坂からこの地に移り住んだ鈴木松右衛門が創業し、地元では「秀よし」の酒銘で親しまれています。登録対象となる7件は、中仙の町並みを通り抜けた旧角館街道沿い、黒堺に囲まれた同店敷地内にあります。

登録有形文化財は建築後50年以上の建築物で、歴史的景観や造形の規範となっているものなどが対象とされています。

鈴木酒造店の対象建物

①事務所兼主屋 II 切妻造り妻入りの建物で、最盛期の町屋の姿を残す。建物西側には池を配した回遊式庭園が広がる。建設は明治中期。②上座敷 II 事務所

兼主屋に接続。12畳の広い和室の北川に床の間、書院、床脇を設ける。趣向を凝らした接客間空として貴重。建設は大正期。

③文庫蔵 II 事務所兼主屋に接続。中庭から見える黒しつくいの窓枠に渦若葉の衣装を施す等、高い左官技術が見られる。建設は1896年（明治29年）。④中蔵及び袖蔵 II 建設は大正前期で、1935（昭和10）年に増築。諸機能を持つ部屋が増設されている様子から、酒造を取り巻く歴史が垣間見られる。⑤北蔵 II 同店最古の酒造蔵。醸造の中心的な役割を担つてゐる。他に、前蔵【仕込蔵】などです。

（資料・「秋田さきがけ」11月16日号）

『ふるさと大曲』第27号

令和元年12月27日

編集人：首都圏大曲会 発行人：大釜茂璋

〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6

教育情報プロジェクト気付

電話：03-3341-6339 Fax：03-6273-0081

eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

印刷・製本：秋田協同印刷株式会社



いつも人で溢れていた——大曲駅前通り（昭和31年 現在花火通り）

昭和三十一年当時の大曲。大曲は仙北郡の中心地として、とにかく賑やかな町だった。駅から大農まで笑き抜ける一本通り。本線と呼んだ奥羽本線。当時、田沢湖線は生保内線と呼んでいました。汽車が着くと乗降客で木造の駅舎はふくれ上がった。改札を抜け、駅舎から吐き出される人の波は駅前の広場を通つて右左、三々五々と散らばるが、ほとんどは駅から延びる本通りに入つて行く。出勤を急ぐ人、賑やかにお喋りをして通る女学生。チリンチリンと人混みを縫う自転車。リヤカーに野菜を積んだ農家の母さんたち。果物屋の田口商店、醤油の匂いが通りまで漂わせて食欲を刺激する食堂の銀長。フジ・シユンという本屋もあつた。店主は滅法将棋が強いと誰かが言つていた。その隣りは、思わず気持ちが浮き立つ月岡劇場の入館を誘う明るい呼び声。

を急ぐ人、賑やかにお喋りをして通る女学生。チリンチリンと人混みを縫う自転車。リヤカーに野菜を積んだ農家の母さんたち。果物屋の田口商店、醤油の匂いが通りまで漂わせて食欲を刺激する食堂の銀長。フジシンという本屋もあった。店主は滅法将棋が強いと誰かが言っていた。その隣りは、思わず気持ちが浮き立つ月岡劇場の入館を誘う明るい呼び声。

写真は駅に向かって、タカヤナギ付近から見た大通り。耳を澄ませば昭和の大曲、街のさんざめきが聞こえてくるようだ。（大釜）

首都圏大曲会のホームページは、www.supportlife.info

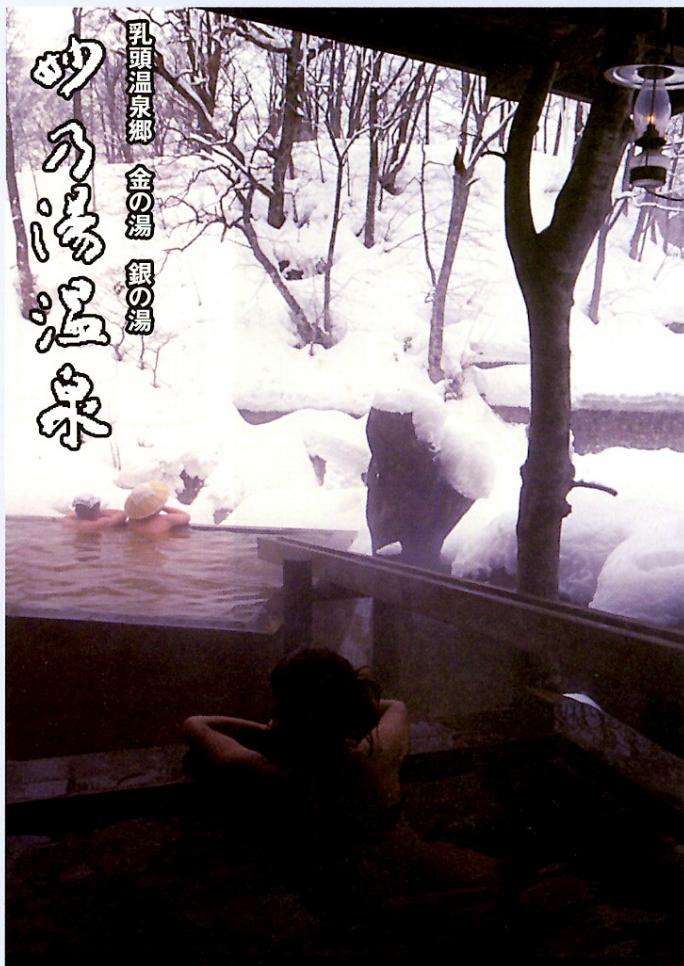
または、「首都圏大曲会」でも検索できます。どうぞご利用ください。

首都圏大曲会の会報「ふるさと
大曲」の編集にご協力ください。

この会報をご覧
になり、「会員

**首都圏大曲会の会報「ふるやど
大曲」の編集にご協力ください。**この会報をご覧になり、「会員のぶらり近所を訪ねて」や「思い出の中の風景」等の写真をお寄せください。送り先は、〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6又は info@e-prosjp.com

△今年は大型台風の襲来や豪雨による大洪水など、日本列島各地が災害に見舞われた年でした。昨年大仙市も大きなかつて、東京も猛暑の中、災害に遭遇し苦労しましたが、今年は夏の猛暑以外は大きな災害もなく比較的に穏やかな年でした。今年、災害に遭われた地方の方々には心からお見舞い申し上げます。△それでも今年の猛暑は各地で次々と観測開始以来の最高気温を書き替えました。東京も猛暑の中にスッポリ入る高気温に悩まされました。首都圏大曲会総会開催の8月3日も気温が高く、熱中症を心配した参加者の出足を鈍らせました。来年の総会は、東京オリンピックを避け7月11日の土曜日、帝国ホテル東京を会場に、涼しく楽しく開催の予定です。△9月3日の大曲中学校修学旅行団の一行程が、不忍池畔野外ステージで歌つた校歌と秋田県民歌の合唱は、この秋、傑出したパフォーマンスでした。遠くふるさとを離れて暮らす大仙市出身の先輩たちも感動の涙を流しました。元気一杯、二百五十名の生徒たちが歌う校歌「よく生きよ」は、一面に蓮の花が咲き誇る不忍池の上を渡つて行きました。首都圏大曲会はこの企画に賛同し、「ふるさと貢献」活動の一環とする画期的な活動で参加しました。△大仙市は以前から積極的に首都圏の情報を集め地域の活性化に努力しています。11月19日に開催された首都圏企業懇話会もその一環でした。乾杯に立った金谷市議会議長の大仙市と首都圏がワンチームとなつて頑張ろう!との力強い挨拶が印象に残りました。(大釜)



憩い 癒しの宿 安らぎ

秋田・十和田湖・八幡平国立公園

ここ乳頭温泉郷は、七湯の、素晴らしい良質の宿が点在しています。中でも妙乃湯は、関西から見た東の「金泉・銀泉」の二源泉を併せ持った誇れる宿です。また、こじんまりした秘湯の素朴さ、古きに新しさのバランスを兼ね備えた趣のあるいで湯で、非日常のときをゆっくりお楽しみください。

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
電話0187-46-2740



秋田・田沢湖・抱返り渓谷 県立自然公園

田沢湖と角館の中ほど。音もなく雪降り積もった冬の朝。広い敷地と周囲の山々に包まれた「都わすれ」は、客室わずか10室。

全室抱返り渓谷を見渡しながらのかけ流し露天風呂付き。
人里離れた理想郷で、静かに流れる至福のときをどうぞ。

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84
電話0187-44-2220